

(別添)

財政状況等一覧表(17年度)

団体名

京田辺市

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	20,810	20,550	260	68	22,554	90	基金から831百万円繰入
休日応急診療所特別会計	22	21	2	2	8	14	
松井財産区特別会計	7	7	0	0	-	-	基金から4百万円繰入
普通会計	20,825	20,564	261	70	22,562	90	基金から831百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営事業会計に係るもの)

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	1,481	1,466	14	-	1,045	2	法適用企業 基金から197百万円繰入
老人保健特別会計	(歳入) 3,881	(歳出) 3,881	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	255	
国民健康保険特別会計	(歳入) 4,107	(歳出) 4,095	(形式収支) 12	(実質収支) 12	-	377	基金から52百万円繰入
介護保険特別会計	(歳入) 1,817	(歳出) 1,813	(形式収支) 4	(実質収支) 4	-	271	基金から25百万円繰入
産業立地会計	(歳入) 4,762	(歳出) 4,750	(形式収支) 12	(実質収支) 12	-	-	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 2,659	(歳出) 2,657	(形式収支) 2	(実質収支) 0	13,162	807	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 170	(歳出) 204	(形式収支) 7	(実質収支) 7	588	43	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 不良債務が~百万円となるときは、「~」と表記している。
 3. 農業集落排水事業特別会計 (形式収支)7百万円 = (歳入)170百万円 + (前年度繰越金)41百万円 - (歳出)204百万円

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
城南市町村税滞納整理組合	49	48	1	1	-	39.8	
京都市町村職員退職手当組合	8,821	8,816	5	5	-	7.6	
京都市町村交通災害共済組合	345	345	-	-	-	-	
京都府自治会館管理組合	125	107	18	18	-	-	
京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合(一般会計)	116	67	49	49	-	2.0	
京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合(特別会計)	1,153	1,020	133	133	3,305	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高
京田辺市都市緑化協会	6,955	254,401	20,458	1,000	-	-	-
学研都市京都土地開発公社	7,542	110,468	3,000	-	-	320	-

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.772	実質収支比率	0.6%
実質公債費比率	14.0%	経常収支比率	95.8%

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。